

【記入例】

農用地の利用状況報告書

令和●●年●●月●●日

(宛先) 高松市農業委員会会長

報告者名 株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 印
(法人にあつては名称及び代表者氏名)

農地法第6条の2第1項に基づき報告します。

○氏名及び住所	氏名 (又は法人の名称及び代表者氏名)		住所 (又は主たる事務所の所在地)			
	株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇		高松市〇〇町〇〇番地			
○賃借権又は使用貸借により権利の設定を受けた農用地の面積 ○作物の種類別作付(又は栽培)面積、生産数量及び反収	農用地の所在 (地名、地番)	農用地面積 (㎡)	作物の作付(栽培)状況			
			作物の種類	作付(又は栽培)面積 (㎡)	生産数量 (kg)	反収 kg/10a
	高松市〇〇町〇〇番地	1,500	水稻	1,500	750	500
○周辺の農地等の農業上の利用に及ぼしている影響	なし <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;">周辺農地に対して、雑草や病害虫などの悪影響を与えていないかを記入してください。特に問題がない場合は「なし」または「周辺農地への悪影響なし」と記入してください</div>					
○地域の農業における他の農業者との役割分担	地域の農業用水路の清掃活動に参加 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;">周囲の農家と協力している活動(水路掃除、草刈り、話し合い等)を記入してください</div>					
○業務執行役員の状況(法人のみ)	業務を執行する役員のうち常時従事者		耕作又は養畜の事業への従事状況			
	役職名	氏名	業務の内容	年間従事日数		
	代表取締役	〇〇 〇〇	耕作	150日		
○その他参考となるべき事項						

添付資料：法人である場合は、定款又は寄付行為の写し

(記載要領)

- 毎事業年度の終了後、3ヶ月以内に報告してください。
- 報告する者の氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)を自署する場合には、押印を省略することができます。
- 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載し、定款又は寄付行為の写しを添付してください。
- 「周辺の農地等の農業上の利用に及ぼす影響」には、例えば、病害虫の温床となっている雑草の刈取りをせず、周辺の作物に著しい被害を与えていないか等を記載してください。
- 「地域の農業における他の農業者との役割分担」には、例えば、農業の維持発展に関する話し合い活動への参加、道路、水路、ため池等の共同利用施設の取決めの遵守、獣害被害対策への協力等の取組み状況(今後取り組む場合はその見込み)について記載してください。
- 「業務執行役員の状況」については、個人は記載不要です。耕作又は養畜の事業の従事状況のうち「年間従事日数」には、当該事業年度において法人の行う農業に従事した業務執行役員の耕作又は養畜の事業への年間従事日数を記載してください。